

無料

宮崎大学医学部看護学科 公開講座

～子どもの健やかな成長と 生活のために～



日時：令和6年11月2日（土）13：00～15：30

会場：宮崎大学まちなかキャンパス（宮崎市若草通）

対象：一般、専門職、学生、どなたでも参加できます
（定員：20名）

13:00～13:40 I



『未来を守る第一歩： 新生児スクリーニングの重要性と課題』

宮崎大学医学部看護学科 教授 澤田 浩武

新生児スクリーニングとは、赤ちゃんの病気を早くに見つけてすぐに治療することで、体や発達の障害が出てくるのを予防するための検査です。出生後、産科で赤ちゃんのかかとかから数滴の血液を取り、県内の検査機関に郵送して検査を行っています。一度、母子手帳に入っている「先天代謝異常等検査の結果」を御確認ください。この検査の重要性、進歩に伴う課題についてお伝えします。

13:55～14:35 II



『明るい未来を：重症心身障がい児を知ろう －現状と今後の課題－』

宮崎大学医学部看護学科 助教 狩集 綾子

全国的に家庭で生活する重症心身障がい児・医療的ケア児が増えています。宮崎県も同様です。多くの支援を必要とする彼らとその家族が地域でどのような生活を送っているのかお話しします。そして、彼らとその家族が地域で生活するためにどのような支援を必要としているのか、家族の声とともにお伝えします。

14:50～15:30 III



『未来へのステップ：慢性疾患のこどもの自律を育む －家族と医療者のパートナーシップ－』

宮崎大学医学部看護学科 教授 野間口 千香穂

病気のこどもたちは、親や医療者とのコミュニケーションや自分の体験を通して、病気を理解し、健康行動を身につけていきます。病気のお子さんが、病気やからだ、治療のことなどを自ら考え、行動をとれるようになるための経験を支えるために、家族（親）と医療者のパートナーシップと保育所や幼稚園の就園の際の対応についてお伝えします。

受講希望の方は、ホームページよりお申し込み下さい。

宮崎大学 公開講座

検索

受付開始：9月18日（水）

申込先：宮崎大学 学び・学生支援機構

TEL： 0985-58-7188（平日9：00-16：00）

MAIL： m-chiiki@of.miyazaki-u.ac.jp

